



 簡単IPネットワークカメラ

PF-CS713



取扱説明書

INSTRUCTION

屋内

遠隔
監視

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目次

製品の特長と付属品	1
各部名称	1
各機能の説明	2
専用ビューアソフト“CamView”について	4
動作環境	4
パスワードの管理	4
“CamView”のインストール	5
カメラ映像を確認してみる	7
映像が表示されないときの対処	8
カメラの管理	
オートサーチ	9
新しいカメラの登録	9
カメラアイコンについて	9
新規フォルダ作成と管理	10
カメラの設定	10
ビデオの設定	
ビデオ設定	11
品質	11
ビデオ	12
コントロール	12
カメラ情報	12
3GPPの設定	12
夜間モードコントロール	13
ビデオ再生(カメラリストのSDカードの再生)	13
CamViewの操作	
言語の選択	14
表示画像からの操作	14
スナップショットとマニュアル録画	14
カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能	15
CamViewメニュー	15
スケジュール録画再生(予約)	16
一括操作メニュー	18
スマートフォンからの遠隔監視設定	19
CamPlayの使い方	21
製品仕様	24
microSDカードについて	25
録画時間について	25
アフターサービスについて	26

製品の特長と付属品

■ 製品の特長

PF-CS713 はインターネット回線を通じてライブ動画をパソコンやスマートフォンから簡単に遠隔監視できるパーソナル IP ネットワークカメラです。

専用無料ソフト“CamView”をインストールすれば簡単に映像の再生・録画・設定が行えます。

■ 本体と付属品



カメラ本体



専用ソフト CD-ROM



アカウントカード
※なくさないように
大切に保管してください



マニュアル



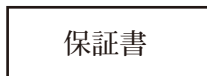
ACアダプター



LANケーブル



取付ネジ・アンカー



保証書

各部名称

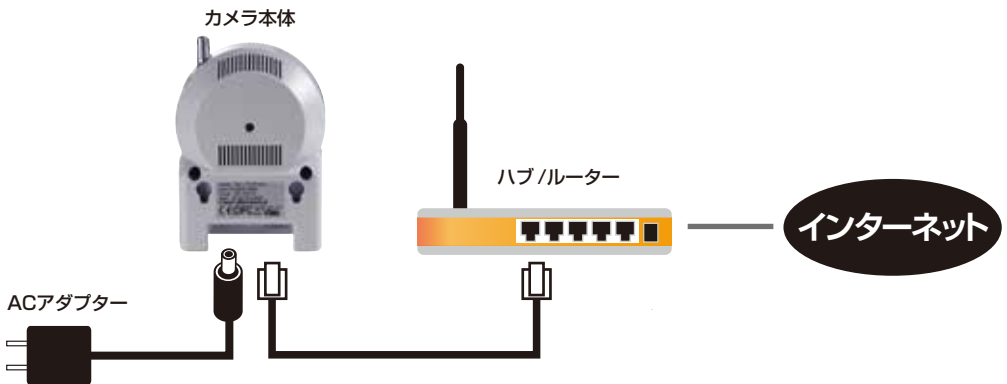


各機能の説明

名称	説明
レンズ	レンズは半透明のカバーの内部にあります。レンズは固定焦点で有効撮影距離は 30cm から無限までです。
赤外線 LED	夜間撮影に使用する赤外線 LED を 2 個装備しています。
人感センサー	人を感知するパッシブ赤外線センサーです。
マイク	録音するためのマイクです。概ね本体正面から約 5m の範囲で録音できます。
温度センサー	本体周辺の温度を測定します。設定した温度の範囲外になると警報を発する事ができます。
ステータス LED(赤色)	インターネット接続の状態を表します。インターネットと正常に接続されている場合は、この LED が赤色点灯します。もしインターネット接続に問題が発生している場合は、この LED が赤色点滅します。
ネットワーク LED(青色)	ネットワークのデータ送受信の状況を表します。ネットワークへのデータ送受信が行われている場合に、この LED が青色点滅します。なお点滅の状態は規則的なものではありません。
SD カード LED(橙色)	SD カードへの書込み状態を表します。
Micro-SD カードスロット	録画用の Micro-SD カードを挿入するスロットです。「カチッ」と音がするまで押しこんでください。取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
内蔵スピーカ	警報用のスピーカです。
外部スピーカ端子	外部にスピーカを接続する際に使用します。
WPS ボタン	WPS 機能を搭載した WiFi ルータを使用して、無線ネットワークに接続する際に使用します。
明るさセンサー	昼間と夜間の撮影モードを自動で切り替えるためのセンサーです。
ブラケット取付穴	ブラケットを取り付ける穴です。
電源ジャック	付属の AC アダプターを接続します。他のアダプターは使用する事ができません。
LAN ポート	LAN ケーブル (RJ45) を差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
リセットボタン	このボタンはカメラ本体の設定を工場出荷時の設定に戻す(リセット)ためのボタンです。爪楊枝等の先端がとがったものでリセットボタンを 4 秒以上押ししてください。この場合、web 設定のアカウントは「admin」に、映像表示 / 再生のパスワードは「ipcam」に変更されます。
壁掛け穴	カメラ本体を壁掛けで使用する場合に使用します。落下しない様、堅牢に固定してください。
アンテナ	カメラ本体を無線 LAN で使用する場合のアンテナです。

設置方法

- (1) カメラ本体を設置場所に設置します。カメラ本体を壁掛け又は天井取付けで使用する場合はブラケット（別売）を使用、又はカメラ本体の壁掛け穴を使用して取付けます。天井や壁面にカメラ本体を設置する際は、カメラ本体が落下しない様、堅牢な方法で取付を行ってください。
 - (2) 下図を参照して AC アダプター、ネットワークケーブルを接続します。ネットワークケーブルは、設置場所で使用しているネットワークへ接続してください。通常、下図に示されるように、このイーサネット・ケーブルは、ルーター装置あるいは集線装置（ハブ）に接続します。ステータス LED（赤色）が点灯している事を確認してください。
- ※ルーターの DHCP 機能が有効になっていない場合は、カメラに IP アドレスを手動で設定する必要があります。
 - ※ PPPoE 接続を利用されている場合は、ルーターに PPPoE のユーザー名とパスワードを設定する必要があります。
 - ※ UTM など、強度のセキュリティ下ではポート設定が必要になる場合があります。管理者に相談の上、弊社までお問い合わせください。
 - ※接続回線には速度が安定している光回線をおすすめします。



専用ビューアソフト “CamView” について

CamView はカメラ映像を視聴、管理するためのWindows パソコン用アプリケーションソフトです。

製品に付属のCD より、無料でインストールできます。

CamView があれば、簡単にカメラ映像を見ることができ、また、カメラの画質や録画などの詳細な設定も行うことができます。

■ 動作環境

コンピュータ Pentium4 1.5GHz 以上

OS Windows XP/ VISTA / 7 / 8

RAMメモリ 512MB 以上

※3台のカメラに同時に接続する場合の推奨スペックです。4台以上の場合は、さらに高いスペックが必要です。

※インターネット回線は FTTH回線 (光回線) のご利用をおすすめいたします。

カメラ映像の配信は上り回線を使用するため、上り回線の実効速度は最低3Mbps以上必要です。

上り回線速度テストで測定を3回行い、平均3Mbps以上あれば問題なく、ご利用いただけます。

■ パスワードの管理

2種類のパスワードが用意されています。

※ どちらも「Web 設定」で変更することが可能です。定期的な変更をおすすめします。

【カメラ接続用パスワード】

付属のアカウントカードに記載されているカメラ接続用のID とパスワードです。カメラの映像を見る際に入力します。

※アカウントカードは絶対に無くさないでください。

Camera ID 123456789
Password 0123

【カメラ設定用パスワード】

カメラの画質や録画などの設定を変更する際に必要なパスワードです。Web 設定へのログイン、CamView でのカメラ設定変更の際に入力します。

初期値: ユーザー名: admin、パスワード: なし(=空白)

アカウントカードに記載の ID・パスワードとカメラ設定用パスワードは “Web 設定” から確認・変更ができます。「Web 設定マニュアル」を参照してください。

Step 1.

付属のCDをPCに挿入し、ウィザードが立ち上がりましたら”Install Management Software”をクリックします。

ウィザードが起動しない場合は、マイコンピュータ → CDドライブの“CamViewInstaller.exe”をダブルクリックしてください。右図の“Welcome”ウィンドウが開きます。

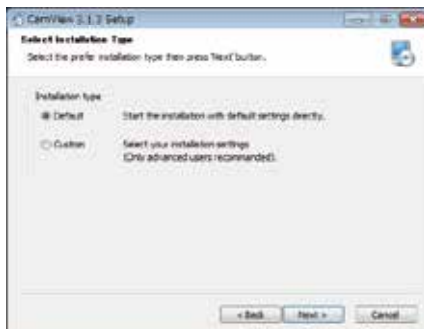
開いたら[NEXT]をクリックしてください。



Step 2.

Default (通常インストール) または Custom (カスタム) を選択し、[NEXT]をクリックしてください。

※Defaultを選択した場合、Step7に進みます。



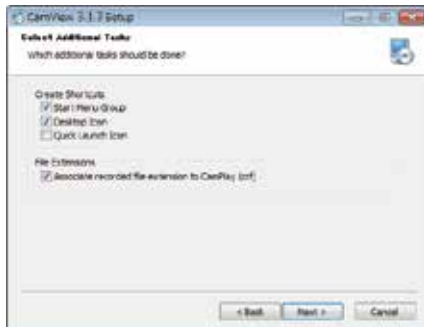
Step 3.

[Net Frameworks 2.0]のインストールを選択します。お使いのPCにすでにインストールされている場合は、チェックをはずします。不明な場合もチェックを入れた状態で[NEXT]をクリックしてください。



Step 4.

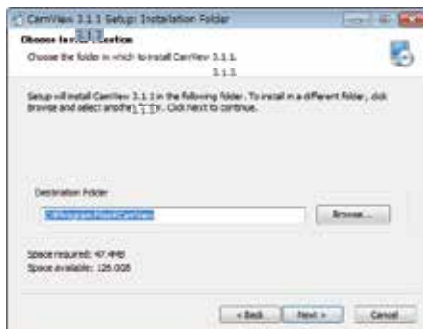
ショートカットの選択、音声ファイルの関連づけを選択し[NEXT]をクリックしてください。



CamViewのインストール

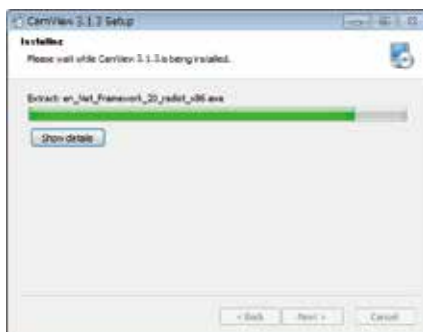
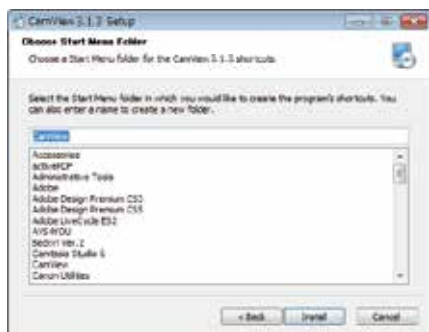
Step 5.

ソフトをインストールする階層を設定し、[NEXT]をクリックして、インストールを開始します。



Step 6.

インストールの準備ができました。
[Install]をクリックして、インストールを開始します。



Step 7.

右の画面が表示されれば、インストール完了です。
[NEXT]をクリックして、終了してください。
デスクトップにCamViewのアイコンが作成されています。
アイコンをダブルクリックするとCamViewが起動します。



カメラ映像を確認してみる

Step 1.

デスクトップの“CamView” アイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。



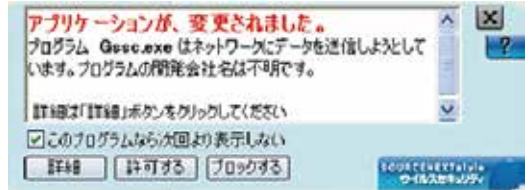
！ご注意！

起動時に、セキュリティの確認が表示される場合があります。その場合、『許可』または『ブロックを解除する』を選択してください。ブロックしてしまうと映像がみれません。P.8を参照し解除してください。

Windowsファイアウォールのメッセージ



セキュリティソフトのメッセージサンプル

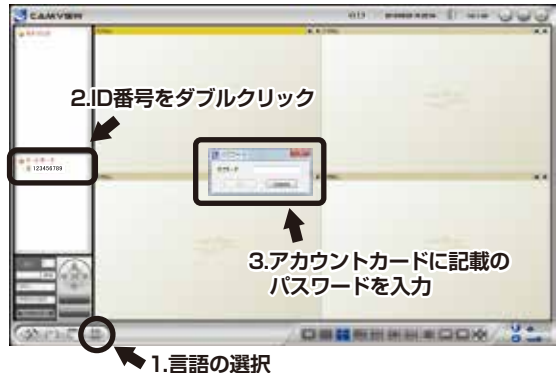


Step 2.

“CamView” が起動したら、画面左下にある言語切替ボタンをクリックして日本語を選択します。

Step 3.

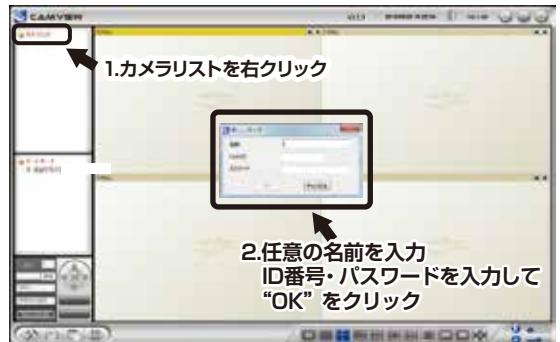
画面左の「オートサーチ」の下にアカウントカードに記載されているID番号が表示されている場合、ID番号をダブルクリックしてパスワードを入力してください。カメラの映像が表示されます。



ID番号が表示されていない場合

画面左上にある「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択、名前前の項目に任意の名前をつけてアカウントカードに記載のID・パスワードを入力するとカメラリストにカメラが追加されます。

追加された新しいカメラ名をダブルクリックするとカメラ映像が表示されます。



映像が表示されないときの対処

初回接続時にセキュリティのアクセス(通信)許可を行わなかった場合、カメラの映像が表示されません。その場合、以下の手順でソフトを再起動してください。

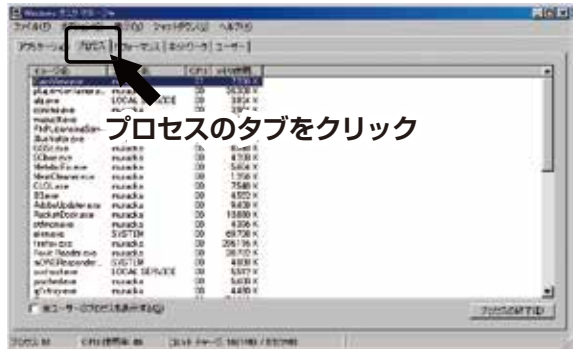
Step 1.

キーボードの
Ctrl キー + Alt キー + Deleteキー
を同時に押し、タスクマネージャーを
起動してください。



Step 2.

「プロセス」のタブをクリックします。



Step 3.

“GSSc.exe”を選択し、「プロセスの
終了」をクリックします。
※“gss”の名前が複数ある場合は、全
て停止してください。



Step 4.

デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを再度起動します。

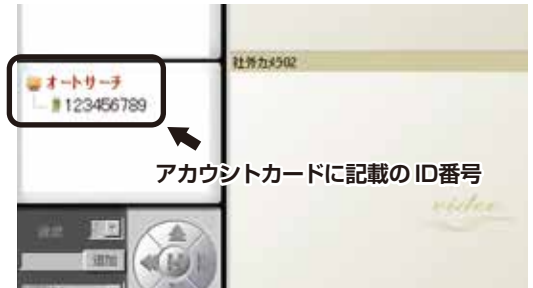
※上記を試してもうまくいかない場合はソフトの再インストールを行ってください。

■ オートサーチ

オートサーチとは、パソコンと同じ LAN 内にある IP カメラを自動的に検知する機能です。

接続されたカメラの ID 番号が、画面左のオートサーチの下に表示されます。

ID 番号はアカウントカードに記載された番号です。

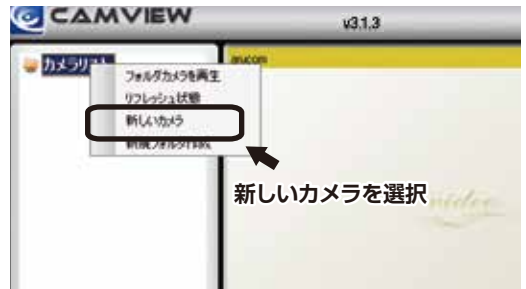


■ 新しいカメラの登録

同じ LAN 内にカメラがない場合(上記のオートサーチで ID 番号が表示されていない状態)、新しいカメラを登録します。

Step1.

「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択します。



Step 2.

任意の名前を入力し、アカウントカードに記載の ID、パスワードを入力後、OK をクリックします。

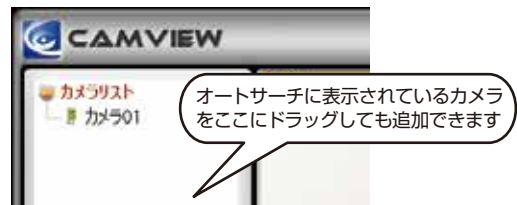


Step 3.

新しいカメラがカメラリストに追加されます。

MEMO:

オートサーチに表示されているカメラをカメラリストにドラッグすると、リストにカメラが追加されます。



■ カメラアイコンについて

カメラアイコンの色で接続状態が確認できます。

- ・緑・・・正常に接続中です。
- ・赤・・・未接続状態です。
- ・黄・・・カメラは接続されていますが不安定な状態です。ルーターの設定を見直す必要があるかもしれません。



■ 新規フォルダ作成と管理

フォルダを作ってカメラをグループ化して管理ができます。

Step 1.

「カメラリスト」を右クリックして、「新規フォルダ作成」を選択します。

Step 2.

任意の名前を入力して「OK」をクリックしてください。

◆ フォルダ名を変更する場合は、変更したいフォルダを右クリックして新しい名前を入力してください。

◆ フォルダを削除する場合は、削除したいフォルダを右クリックして「フォルダを削除」を選択、確認のダイアログボックスから「OK」をクリックします。

■ カメラの設定

カメラリストに表示されているカメラ名を右クリックするとメニューが表示されます。

表示されたメニューから、カメラ映像を再生するウィンドウの選択やカメラ名の変更、切替、削除が行えます。

※カメラの設定はカメラアイコンが緑色の状態のみ設定できます。

■ 再生するウィンドウの選択

Step 1.

分割画面から再生したいウィンドウをクリックします。

Step 2.

再生するカメラを右クリック、「選ばれた窓を再生」を選択。選択したウィンドウでカメラ映像が表示されます。

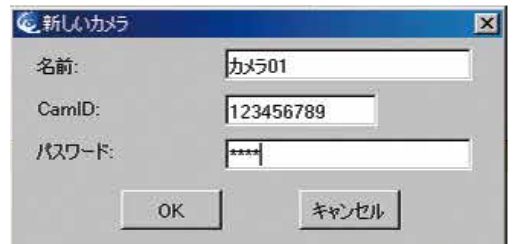
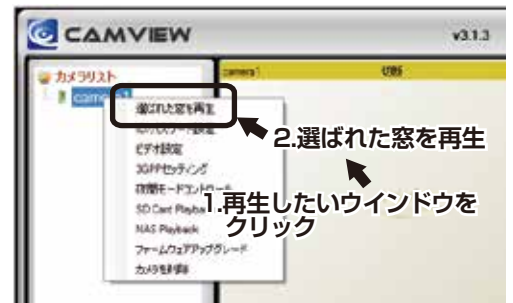
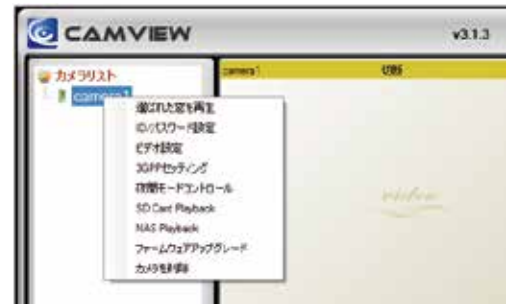
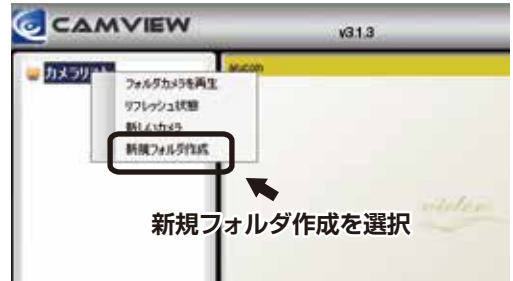
■ カメラ名の変更、ID・パスワードの設定

Step 1.

設定変更するカメラを右クリック、「ID/パスワード設定」を選択します。

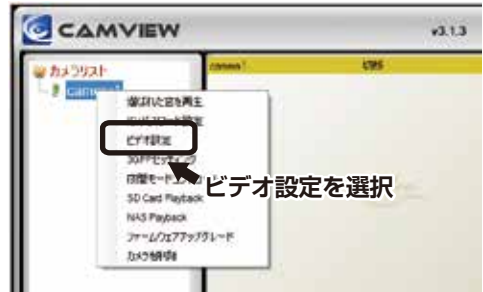
Step 2.

カメラ名、ID、パスワードを変更後、「OK」をクリックすれば適用されます。



ビデオ設定

設定するカメラ名を選択して右クリック、メニューから「ビデオ設定」を選択します。



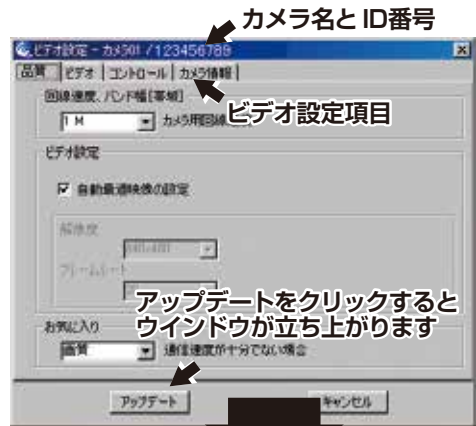
ビデオ設定のウィンドウが表示されます。変更確認したい項目のタブをクリックしてください。

【項目】

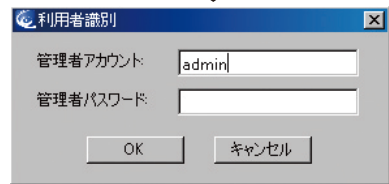
品質・ビデオ・コントロール・カメラ情報

【アップデートの適用】

アップデートボタンをクリックすると「利用者識別」ウィンドウが立ち上がります。管理者アカウントに“admin”を入力
管理者パスワードは空のまま OK をクリックして適用されます。



管理者アカウント: admin
管理者パスワード: なし



■ 品質

- ・回線速度、バンド幅 [帯域]
64K～3Mの選択があります。カメラが設置されている現地のインターネット回線(上り)速度に合わせてください。対域幅が高いほど、映像の品質が良くなります。
- ・ビデオ設定
“自動最適映像の設定” にチェックを入れると、解像度とフレームレートが自動調整されます。
- ・解像度
数値が高いほど、映像が大きくなります。
- ・フレームレート(1秒で表示するコマ数)
数値が高いほど、映像の動きがスムーズになります。
- ・お気に入り
通信速度が十分でない場合に画質を優先するか、動きを優先するかを選択できます。

ビデオ設定

■ ビデオ

・ビデオカラー

映像をカラーか白黒の選択ができます。

・輝度

映像の明るさを1(暗い)から10(明るい)まで調整できます。

・シャープネス

画像の鮮明さを1(荒い)から10(鮮明)まで調整できます。

・高感度

暗い場所での感度が3段階で設定できます。

・場所

カメラの設置場所に合わせた設定を選びます。

・OSD

On Screen Display (画面上の情報表示) を有効にするか、無効にするかを選択できます。

有効にすると、映像に日時が表示されます。

・マイク

カメラのマイクを有効にするか、無効にするかを設定できます。

・映像逆転

カメラを天井などから設置したときに、映像を上下逆転させる設定です。

■ コントロール

・パン・チルト制御を許可

ボックスにチェックを入れると、同じLAN以外のユーザーもリモートでパン・チルトの操作が可能になります。

・LED の状況

カメラ本体の LED の点灯を変更できます。

・モーション感度

動体検知の感度が1から10まで調整できます。

■ カメラ情報

・カメラ情報やファームウェアのバージョン情報を表示されます。

3GPPの設定

・3GPP接続を許可:3G回線での接続を有効にするには、チェックを入れます。

・対域幅:32Kから2Mまでの対域幅レベルが選択できます。

・自動最適映像の設定:最適の解像度とフレームレートが自動的に選択されます。

・マイク:3G回線を利用した端末での音声の有効・無効を選びます。

※ 3GPP:第三世代携帯電話(3G)に関する標準規格のファイルフォーマット。

夜間モードコントロール

撮影画像の昼夜切換えを設定します。

- ・昼夜自動切替: 昼夜の撮影モードを自動(明るさ)で切換えます。通常はこの設定で使用してください。
- ・夜間モードの予約時間: 夜間モードを時間で切換えます。夜間モードにする時間を設定してください。
- ・夜間モード手動設定: 夜間モードを手動で切り替えます。
設定を有効にするためには「アップデート」を押してください。

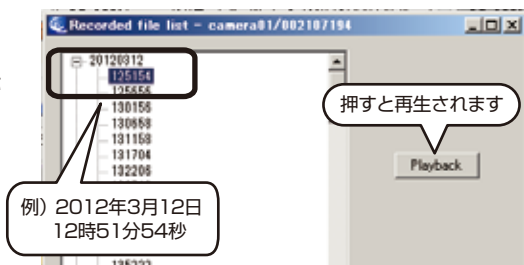
ビデオ再生

■ “カメラリスト” にあるカメラのSDカードの録画データの再生

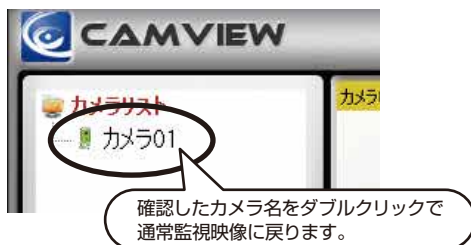
再生するカメラ名を選択して右クリック、メニューから「SD Card Playback」を選択します。



「Recorded file list」ウィンドウが開くので再生したい日付と時間を選択して、「Playback」ボタンを押すと録画データが再生されます。



再生確認後、通常の監視映像に戻る場合はカメラリストにある再生確認したカメラをダブルクリックしてください。



MEMO

“オートサーチ”に表示されているカメラのSDカードの再生方法については、“Web設定マニュアル” P12「本体からのSDカードの録画データの再生」を参照してください。

■ 言語の選択

クリックすると、対応している言語が表示されます。「日本語(Japanese)」を選択すればメニューが日本語になります。



言語

■ 表示画像からの操作

カメラ映像が表示されているウィンドウを右クリックすると以下のメニューが表示されます。

・フルウィンドウ

選択した再生ウィンドウで表示されているカメラ映像をデスクトップ画面サイズに拡大して表示します。

・自動再接続

選択した再生ウィンドウで再生中のカメラへ自動的に再接続します。

・停止

選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を停止します。

・一時停止

選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を一時停止します。

・モーション録画

動体を検知したときに録画を行います。

※録画状態アイコンが緑になります。

・D/I カウンター

カメラに接続したデジタル機器の入力信号によって、録画をコントロールします。(オプション)

・プロパティ

カメラの接続状態の詳細が確認できます。

スナップショットボタン:
カメラ映像の静止画を撮影します

右クリックメニュー

録画状態アイコン:
黒: 録画停止
赤: 録画中
緑: 動体検知録画モード

■ デジタルズーム機能
表示されている映像の上をクリックして、マウスのホイールを動かすと画像が拡大できます

■ スナップショットとマニュアル録画

・スナップショット

再生ウィンドウ右上のスナップショットボタンをクリックするとウィンドウに表示されている映像を静止画で保存できます。保存先のフォルダはメニューバーから変更できます。

・マニュアル録画

再生ウィンドウ右上の録画アイコンをクリックするとアイコンの色が赤になり録画が開始されます。停止するときは画面を右クリックして「停止」を選択すれば停止します。



■ カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能

パン・チルトが有効になっているカメラの再生画像を選択することにより、カメラの操作ができます。パン・チルトを有効にするには、カメラリストにある有効にしたいカメラ名を右クリックして、「ビデオ設定」の「パン・チルトを制御を許可」にチェックを入れてください。

- ・+字ボタン: 上下左右に動かせます。Hボタンをクリックするとホームポジションに戻ります。
- ・水平旋回ボタン: カメラレンズを左右に旋回します。
- ・垂直旋回ボタン: カメラレンズを上下に振ります。
- ・速度: ワンクリックで動く幅を決めます。
- ・パトロールボタン: 画面上で最大5か所を自動的に巡回させることができます。



各項目を設定、パトロールポイントを保存、ボタン左にある「」ボタンをクリックすればパトロールが開始されます。「■」ボタンをクリックすれば停止します。

■ パトロール設定画面

チェック	座標	ステータス	速度
<input checked="" type="checkbox"/>	(23.0)	決定	5
<input checked="" type="checkbox"/>	(30.4)	決定	3
<input checked="" type="checkbox"/>	(18.7)	決定	
<input checked="" type="checkbox"/>	(24.0)	決定	
<input checked="" type="checkbox"/>	(24.0)	決定	

■ Camviewメニュー

■ 設定メニュー

設定ウィンドウが開いて Camview の基本設定を行います。

・ディレクトリ



設定メニュー

ディレクトリ設定

録画映像を保存するフォルダ

録画映像を保存するフォルダを変更できます

録画可能なHDDの容量

ハードディスクの使用可能容量がいっぱいになった時の動作設定
 循環録画: 古いファイルを上書き
 録画停止: 録画を停止します

静止画像を保存するフォルダ

静止画像を保存するフォルダを変更できます

- ・スタートアップオプション
自動スタートアップ: Windows起動時に CamView を自動で起動します。
最後の再生をリストア: CamView 起動時に前回再生していた映像を表示します。
- ・ファームウェアアップグレード
通常使用しません。
- ・固定 IPアクセス
固定 IP接続時に設定します。
- ・Login
“CamView” と “CamPlay” の起動を ID,パスワードで管理できるようにします。
チェックボックスを“有効”にして“User Name” と “パスワード” を入力してください。
※“パスワード” は空のままでも設定はできます。

注意

ID,パスワードを紛失したり忘れてしまった場合は CamViewを再インストールする必要がありますので、管理には十分気を付けてください。

- ・Image ratio
選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像の縦横比率を一定に保ちます。
- ・Software update
CamViewの自動更新を設定します。

■ CamPlay

映像再生ソフト“CamPlay” を起動します。



CamPlay

■ スケジュール録画再生 (予約)

パソコンのハードディスクにカメラ映像を録画する際のスケジュール予約を設定します。3パターンからスケジュール録画予約ができます。

1.予約再生 2.予約録画(連続録画) 3.予約録画(曜日指定)



スケジュール予約

1.予約再生(再生のみ)

再生開始時間と終了時間を設定し、指定した時間にカメラ映像を表示再生します。

録画はされません。

2.予約録画(連続録画)・・・曜日指定なし

1.「Window#」から録画に使用するウィンドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。

2. 録画に使用するカメラ情報を入力します。>>名前・ID・パスワード

3.「モード」の項目の「連続録画」にチェックを入れます。

4. 録画するスタート時間と終了時間を設定して保存をクリックしてください。

※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。

※録画設定中のカメラを設定したウィンドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウィンドウに切り替わります。その際、再接続の 時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます

※録画が開始されると指定したウィンドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。

※再生ウィンドウ1つに対して、カメラは1台のみの設定になります。

予約の解除と録画中の停止方法

1. 録画中のウィンドウを右クリックして、停止を選択し録画を停止します。録画中でなければ2へ。
2. CamViewメニューからスケジュールをクリック、「Window#」から録画に選択したウィンドウを選択。
3. 予約した情報が表示されますので、一番上にある「無効」にチェックを入れて保存をクリックしてください。

注 ※録画中のウィンドウを右クリックして「停止」を選択しても、録画は再スタートします。また、ウィンドウ右上にある録画アイコンをクリックして録画を中断しても録画は再スタートします。



3. 予約録画(断続録画)・・・曜日・期間指定あり

1. 「Window#」から録画に使用するウィンドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。
2. 録画に使用するカメラ情報を入力します。>>名前・ID・パスワード
3. 「モード」の項目の「断続録画」にチェックを入れます。
4. 「期間」の項目で録画する期間が選択できます。

- ・永久: HDDの録画可能容量まで、もしくは上書き設定になっている場合は予約録画を取り消すまで。

- ・～の間: 年月日で指定した期間

5. 録画する曜日と時刻を設定します。

- ・毎日: 曜日に関係なく指定した時刻に録画します。

- ・平日: 日曜から土曜日までの指定した曜日で録画します。※表記は「平日」ですが土日も指定可能です。

6. 保存をクリックしてスケジュールを保存します。

※「Recording/Playing Conflict」の項目は「Record/Play as scheduled」にチェックを入れてください。

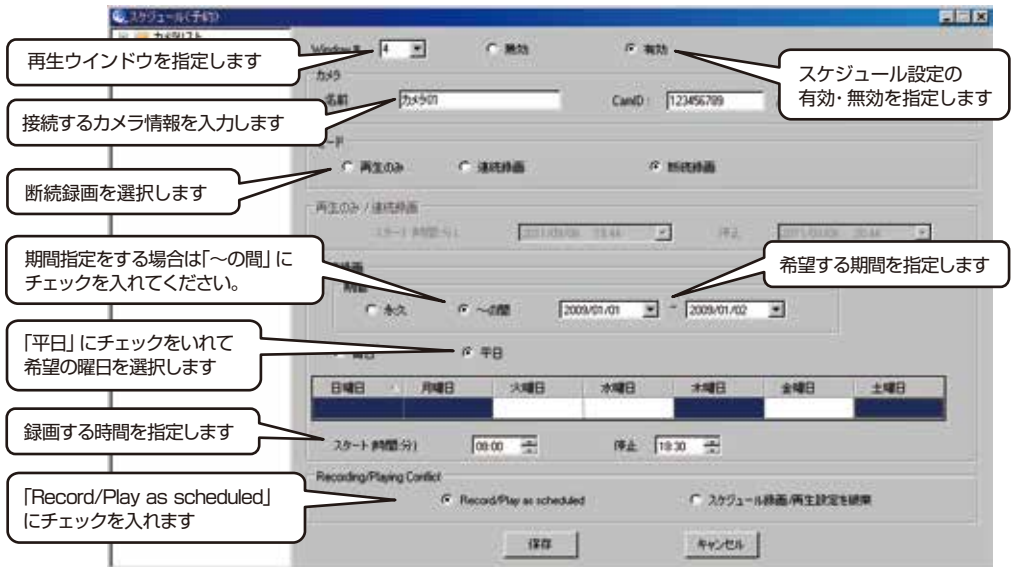
※録画するエリアの予約指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。

※録画設定中のカメラを設定したウィンドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウィンドウに切り替わります。その際、再接続の時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます。

※録画が開始されると指定したウィンドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。

※再生ウィンドウ1つに対して、カメラは1台のみの設定になります。

CamViewの操作



■一括操作メニュー



カメラリストに登録したすべてのカメラを一括して操作できます。

「ALL」ボタンをクリックすると下記メニューが表示されますので希望の項目を選択してください。

- ・全てを録画
再生ウィンドウに表示されている全カメラ映像を同時に録画します。
- ・全てをスナップショット
再生ウィンドウに表示されている全カメラ映像を同時にスナップショットします。
- ・全てを再生
カメラリストにある全カメラを同時に再生します。
- ・全てを一時停止
再生ウィンドウに表示されているカメラリストにある全カメラを同時に一時停止します。
- ・すべて切断
再生ウィンドウに表示されている全カメラを同時に切断します。
- ・すべての接続情報をクリアする
再生ウィンドウに表示されているカメラリストにある全カメラの接続情報をクリアします。

■ アプリのインストールと設定

1. iPhone/iPadをお使いの方は App Store から、Android OS の方は Google play から、「mCamView」アプリをダウンロードしてください。
2. アプリのインストールが完了後、mCamView を起動します。左上に「+」ボタンが表示されますのでタップしてください。
3. カメラの追加画面が表示されますので、任意のカメラ名とアカウントカードに記載された ID・パスワードを入力します。入力後左上にある「OK」をタップします。
4. カメラリストに追加したカメラをタップすれば映像が表示されます。
※回線状況によっては表示が遅れる場合があります。

mCamView



■ カメラの操作

- ・アプリのインストールと設定カメラ映像が表示されている状態で画面を上下左右に動かせばカメラが動かせます。
※回線速度によってカメラの動きが遅れる場合があります。
- ・画面上にあるカメラアイコンをタップすればカメラ映像の静止画が撮影できます。



■ カメラの設定変更

- ・カメラリスト画面から iPhone/iPad の方は変更するカメラの右側にある「>」ボタンをタップしてください。
Android OS の方はカメラ名を長押しして「カメラ ID/パスワードの編集」から設定の変更ができます。設定が完了したら「OK」をタップしてください。

■ iPhone/iPad 用 “mCamView” 有料版と無料版の違い

機能	mCamView (有料版)	mCamView Lite (無料版)
スクリーンタッチでパン・チルト	○	○
スクリーンタッチでズーム	○	○
音声再生	○	○
遠隔でビデオの設定	○	○
スクリーンショット写真	○	○
録画・再生	○	×
接続時間	制限なし	制限なし ※Ver1.2.4 より
カメラリストに登録出来るカメラの台数	制限なし	制限なし ※Ver1.2.4 より
カメラ (Web) 設定	○	×
SD カード録画データの遠隔再生	○	×

※Android版の mCamView での録画再生機能は未対応になっています。

アプリのアップデートによって録画再生対応になる場合がございますので、アップデートの際にご確認ください。

■ 音声設定

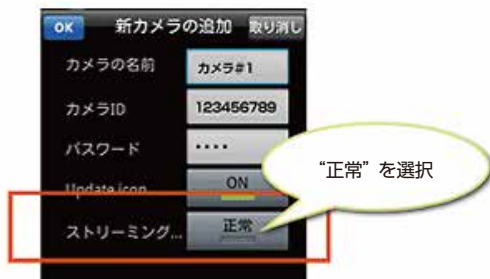
・カメラを新規追加したときに設定する

スマートフォン、タブレットPCで映像を確認する場合、初期設定では音声は出力されません。専用アプリ(mcamView)をインストール後、新しいカメラを追加する際に、ID、パスワードを入力後、“ストリーム方式”、“ストリーミング”の設定を“ノーマル”もしくは“正常”にしてください。(下図参照)

iPhone/iPad



Android



※アプリのバージョンによっては“通常”と表示されている場合があります

・すでに設定しているカメラの音声設定

すでにID、パスワードを設定済みの場合は、アプリを立ち上げて設定変更したいカメラを長押しして、“カメラID/パスワードの編集”を選択して“ストリーム方式”もしくは“ストリーミングタイプ”を“通常”または“正常”に設定してください。(下図参照)



※スマートフォンやタブレットPCを3G接続した場合、音声をONにすると画像がなめらかに表示されない場合がございます。また、音声と映像がずれて表示されやすくなります。

CamPlayの使い方

“CamPlay”は“CamView”で録画されたデータを再生するソフトです。

■ 録画を開く

Step 1.

画面左上の「録画を開く」をクリックします。

Step 2.

サブウィンドウが開きますので、再生したい日のファイルを選択して、再生するカメラ名をクリックして、再生ボタンをクリックしてください。



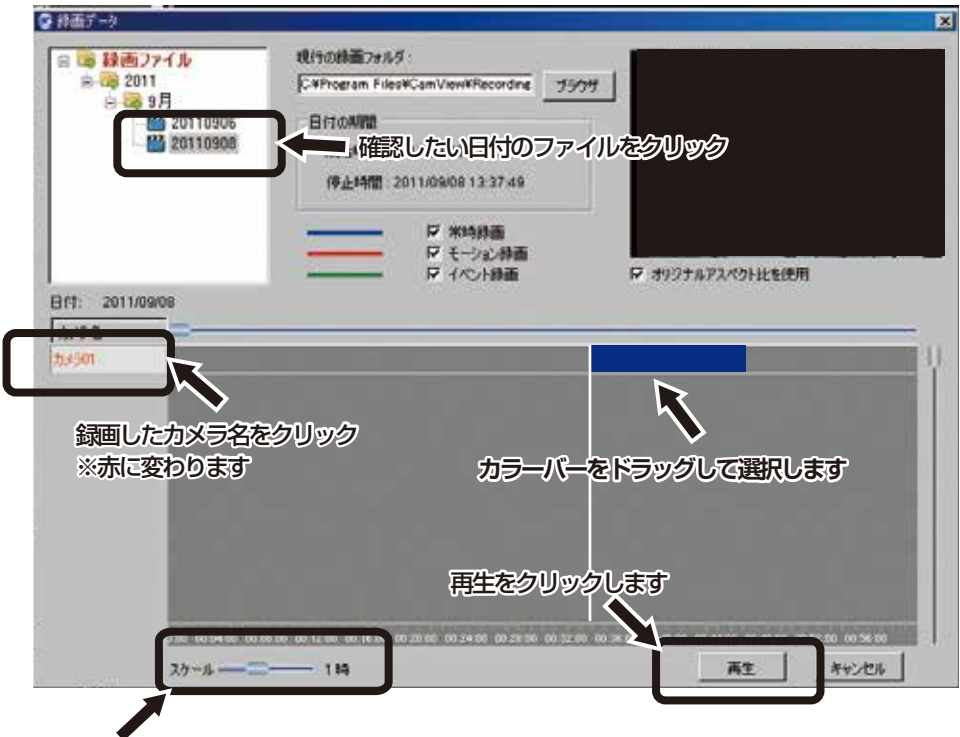
Step 3.

サブウィンドウが開きますので、再生したい日付のファイルを選択してください。録画したカメラをクリックするとカメラ名が赤色になります。右側の時間軸に録画されている時間帯はカラーバーになっています。録画データがない場合は何も表示されません。

Step 4.

録画されている時間帯はカラーバーになっていますので、カラーバーをドラッグして選択して再生ボタンをクリックします。

※再生したいカメラが複数ある場合は、すべてのカラーバーをドラッグして選択してください。ドラッグで選択した部分はオレンジ色に反転します。



スケールをスライドさせることで時間軸を1分から24時間単位に変更できます。

■ 再生画面

- ・カラーバーをドラッグで選択、再生すると再生ウインドウに録画映像が表示されます。カメラが複数ある場合は分割画面で確認できます。

注意！

- 録画したカメラが複数あって、同時に再生される場合、録画した順番に再生されますので、録画された時間にならないと画面に映像は表示されません。
- 映像を確認したいカメラが特定されている場合は、特定されたカメラの時間軸のカラーバーのみを選択して、再生をクリックしてください。



再生するカメラが複数ある場合は画面を分割できます

録画したカメラが複数あって、再生をしても映像が出ない場合は録画された時間にならないと再生されません

■ NASを開く

◆ NASを準備してください

NAS(ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機)にIPアドレスを割り当てて、保存するフォルダを準備します。保存先のフォルダができたら、録画保存先をNASの保存用フォルダに変更してください。

・録画ファイルを再生する

「NASを開く」ボタンをクリックしたら、「録画を開く」と同じ手順でファイルを再生します。

！ご注意！

こちらの機能に関しては、NASが未対応、またはソフトウェアが未対応により録画映像が保存・再生ができない場合がございます。その場合、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

CamPlayの使い方

■ スナップ写真を開く

“CamView” で録画した静止画を再生します。

Step1

画面左上の「スナップ写真を開く」をクリックします。

Step2

サブウィンドウが開きますので、閲覧したい日付のカメラ名のフォルダを選択、ファイルをクリックします。



■ AVIに変換

録画データを AVI形式に変換します。AVIファイルはウインドウズメディアプレーヤーで再生できます。

Step1

録画映像を再生中に変換を開始したい時間になったら、「開始時間」ボタンをクリックします。

Step2

録画映像を再生中に変換を終了したい時間になったら、「終了時間」ボタンをクリックします。

Step3

「変換する」ボタンをクリックするとサブウィンドウが開きます。保存先とファイル名を確認したら「変換する」ボタンをクリックしてください。
※保存先フォルダとファイル名は変更できます。



保存先フォルダと
ファイル名は変更できます

変換するボタンをクリック
すると保存されます



■ メニューバー

保存先の変更



言語の設定

再生中の映像のデジタルズーム

再生中の映像の
静止画撮影

製品仕様

モデル	屋内用メガピクセルパン/チルトネットワークカメラ
電源	付属のACアダプターによる(DC12V、1A)
CPU	RISCプロセッサ、DSPによる画像圧縮/伸張処理
有線ネットワーク	IEEE802.3u(10BASE-TX)、IEEE802.3準拠(10BASE-T) RJ-45型(AUTO-MDIX対応)×1
無線ネットワーク (規格/転送速度)	IEEE802.11n/90~150Mbps、IEEE802.11g/6~54Mbps IEEE802.11b/1~11Mbps
パンチルト範囲	水平180°(正面基準-90~90°)、上下90°(正面基準0~90°)
イメージセンサー	1/4インチCMOSセンサー×2個(昼間及び夜間)有効画素数約102万画素 自動露出、自動ホワイトバランス、自動ゲイン制御、自動輝度制御付き
人感センサー	検出距離約7m(正面感度)
温度センサー	赤外線放射温度計、測温範囲:-40~115°C/誤差範囲:±0.5°C/視野角:90°
最低照度	0.2Lux(赤外線LEDオフの場合)、0Lux(赤外線LEDオンの場合) 赤外線LED自動点灯機能付き
レンズ	f=4.2mm、F=2.4、撮影範囲=66°、固定アイリス、焦点範囲30cm~∞
ボタン	リセットボタン×1:設定を工場出荷時に復元 WPSボタン×1:無線LAN設定用
表示灯	ステータスLED(赤色):インターネット接続の状態を示します。 ネットワークLED(青色):ネットワークのデータ送受信の状況を示します。 SDカードLED(橙色):SDカードへの書き込み状態を示します。
圧縮方式	H.264: Baseline Profile level3.1
ビデオストリーミング	デュアルストリーミング(解像度とバンド幅設定可能)
ビデオ設定	解像度: 1280×800(WXGA)、1024×768(XGA)、640×480(VGA)、320×240(QVGA) 伝送速度: 64k、128k、256k、512k、768k、1M、1.2M、1.5M、2M、3Mbps コマ数: 1~5、10、15、20、25、30fps
オーディオ	内蔵マイク(モニタリング用)×1 内蔵0.5Wスピーカ(警報及び半二重方式通話用)×1 外部スピーカ用ジャック×1 圧縮方式: G.711
セキュリティ	Web設定: ユーザー名とパスワード 映像表示: IDとパスワード 無線LAN: WEP、WPA/WPA2搭載。
管理及び メンテナンス	専用ビューソフトCam View!によるビデオアクセス及び多数カメラ管理。 FTPによるファームアップ。
Webブラウジング	webブラウザによる映像表示が可能
対応プロトコル	IPv4、HTTP、TCP、ICMP、RTSP、RTP、UDP、RTCP、SMTP、SNTP、FTP、DHCP、ARP、DNS、PPPoE、etc.
付属品	ACアダプター(本製品専用です。他のアダプターは使用できません)、LANケーブル、ソフトウェアCD、取扱説明書、アカウントカード、取付ネジ類、保証書
付属ソフトウェア	カメラ36台接続及びアーカイブソフトウェア
同時接続	最大20ユニキャスト・ユーザまで(ビデオ・セッティングに依存)
アラーム及び イベント	人体センサーと音検知によるイベントトリガー E-mailとftplによるアラーム出力及びiPhone/iPad、Android端末へのプッシュ送信
外形寸法/重量	124mm(高)×91mm(幅)×100mm(奥)/350g(カメラ本体のみ)
認証	EMC: CE、FCC Part 15 Subpart B Class B Power supply: CE、FCC、UL、EN 60950
使用環境	温度: 0~50°C(屋内用)、湿度: 20~80%RH(結露しない事) ※本機は屋内用です。上記条件を満たしていても屋外では使用できません。

※microSDカードについて メーカー推奨: 32GB迄 推奨メーカー: SANDISK

microSDカードについて

- ・カメラ本体の右側のスロットに microSDカードを差し込んでください。
※カードは「カチッ」と音がするまで押し込んで下さい。取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ・メモリーカードの容量は最大32GBまで対応しています。
- ・最大で3日間録画は可能ですが、高画質になれば録画時間は短くなります。
- ・録画データがカード容量を超えた場合、自動的に古いものから上書きされます。
- ・microSDに録画されたデータはパソコンで観ることができます。

※microSDカードについて メーカー推奨：32GB迄 推奨メーカー：SANDISK

録画時間について

■ 録画時間の目安表

この目安表は「Web設定」→「映像」→「映像設定」の『解像度、フレームレートを自動で設定する(既定値)』を選択した場合の録画目安時間となります。この場合、回線速度を指定すると解像度は自動的に設定されます(詳細は Web設定マニュアルをご覧ください)。

注意: 録画時間は、録画する画像によって大きく変動します。この目安表は録画時間を把握する一例としてご利用下さい。

回線速度	解像度	録画目安時間	
		16GB SD カード	32GB SD カード
64k	160×120	559 時間	1118 時間
128k	320×240	279 時間	558 時間
256k	320×240	139 時間	278 時間
512k	640×480	69 時間	138 時間
768k	640×480	46 時間	92 時間
1.0M	640×480	35 時間	70 時間
1.2M	640×480	29 時間	58 時間
1.5M	640×480	23 時間	46 時間
2.0M	1024×768	17 時間	34 時間
3.0M	1280×800	11 時間	22 時間

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけ詳しく）
- ② 品名と品番（PF-CS713 など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。

詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

